ウエストアクトン・スタジオ

～ インフォメーション　～

1／Jun／2023 更新

短期から長期まで、ワンランク上の大人向けシェアハウス
シェアハウス個室／ワンルーム(STUDIO)

≪ロンドン・アップルハウス≫ Since 2004

Web: www.londonapplehouse.com
Email: info@londonapplehouse.com
Mobile: +44(0)7900-457-222
Running by ZEKKEY Ltd. (Registered in England No.07742569)

―目次―

ようこそウエストアクトン・スタジオへ

※　ウエストアクトン・スタジオって？
※　交通、周辺は？
※　お部屋
※　レント（お家賃）、各種割引
※　その他サービス
※　予約、支払い手続き
※　キャンセル
※　最後に…

滞在における注意事項

1.　チェックイン
2.　チェックアウト
3.　掃除、整理整頓
4.　安全管理
5.　物件内の設備
6.　インターネット
7.　洗濯
8.　バスルーム
9.　暖房
10.　節約
11.　消耗品、日用品
12.　喫煙
13.　住所、郵便物
14.　門限、消灯
15.　その他
16.　ルール違反
17.　質問、連絡

各種資料 （ハウス備え付けファイル内）

- Wi-Fi ネットワーク名及びパスワード
- 設備・機器の使い方（洗濯機、除湿機など）
- 住所（Location Map）
- 交通案内（Tube Map、Bus Map など）
- 周辺案内（施設、Shop など）

ようこそ新装ウエストアクトン・スタジオへ

ウエストアクトン・スタジオって？

1. 形態・・・短期から長期まで(基本 3 ヶ月以上、状況により短期可)、お荷物一つでご滞在いただける、専用キッチン、シャワー・トイレ室がついたワンルームマンションタイプのお部屋です。ウエストアクトンハウスの敷地内(エントランスゲートと中庭は共用)に、スタジオ A、スタジオ B の二室あります。いずれも 2022 年の春に新装オープンしたお部屋です。

2. 定員・・・スタジオ A の定員は 2 名(1 名でのご利用が多いです)、スタジオ B は 1 名です。エントランスゲートと中庭は隣のシェアハウスと共有になりますが、ウエストアクトンハウスの平均滞在者数は(長期滞在者を中心に)4-5 名ですので、あまり他の方にお会いする機会は無いものと思われます。

3. 設備・・・室内には、ベッド&寝具、テーブル&椅子、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、調理器具、食器類、乾燥機付き洗濯機、アイロン、掃除機、洗濯物干し、テレビ、ドライヤーなど生活に必要な設備が一式揃っていて全て専用、無料 Wi-Fi 環境もあります。また、ご希望者へは専用駐車場もお貸しできます。

4. 特徴・・・閑静な街の駅近にあるレンガ造りのスタジオは、バス室もキッチンも全て専用のワンルームマンションタイプのお部屋。2022 年に建て直した、ロンドンでは珍しい新品ハウスながら、ウエストアクトンハウス敷地内の物件として、短期滞在可能にもかかわらず市場相場に比べて安価に提供しています。

交通、周辺は？

1. 交通・・・ハウスの最寄り駅は地下鉄セントラル線(Tube Map 赤色)のウエストアクトン駅で徒歩 2 分です。Zone2 のノース・アクトン駅までも徒歩 21 分、ハウス前のバス停から一本で行けますので節約派にはお勧めです。地下鉄ピカデリー線(Tube Map 青色)のノースイーリング駅や、地下鉄エリザベス線のアクトンメインライン駅も利用可能な距離に有ります。バスは、家の前の道を No.218 (North Acton～Hammersmith)が走っています。

2. 雰囲気・・・中心地から地下鉄で 20 分少々の距離ながら、辺りは閑静な住宅街で、ロンドンでも最も安全なエリアのひとつとして知られています。ヨーロッパ最大の日本人学校があることで、日本人ご駐在員ご家族がロンドンで最も多く住む地区としても有名です。お家から徒歩 5 分には大きな公園(ノエル公園)があって、優雅にお散歩やジョギングができます。イギリスらしい、のんびりとした雰囲気の街です。

3. 買い物・・・駅前には幾つかのローカルスーパーと、この地区ならではのお魚が買える日本食料品店、日本のお弁当屋さんがあります。徒歩圏にはコンビニ型スーパー、テイクアウェイショップ、レストランが有り、大型スーパー(ASDA、Morrison's)へはバスでアクセス可能。一駅先のイーリング・ブロードウェイはおしゃれな繁華街。様々な国のレストランやカフェ、ショッピングモールもあります。

そして何といっても、地下鉄で 3 駅の White-City (もしくは 4 駅の Shepherd's bush)ある、英国最大のショッピングモール West-Field London。Jon Lewis や M&S のデパート、有名 DC ブランドエリア、数えきれないほどのレストラン、ユニクロや日本のラーメン屋さんもあって 1 日中楽しめます。

お部屋

スタジオとは、専用シャワー・トイレ室、専用キッチン、設備も全て専用のワンルームマンションタイプのお部屋のことです。

ウエストアクトン・スタジオには、Studio A と、Studio B の 2 室があります。どちらも 2022 年春にリニューアルオープンした、ロンドンではなかなかお目に掛かれない新品物件です。

Studio-A

Studio A は最大定員 2 名、ベッドは通常はシングルですが、状況に応じてダブル(クィーン)、ツインに可変できます。一方の Studio B は基本定員 1 名でシングルベッドを備えています。なお、お部屋の形状的にシングルベッド仕様にしていますが、他の方に影響の及ばないスタジオとして、状況によってシングルソファーベッドの搬入も可能ですのでご相談ください。

Studio-B

どちらのスタジオも、寝具＆寝具カバー類、テーブル＆椅子、TV、乾燥機付き洗濯機、アイロン、冷蔵庫、IH portable cooker、ケトル＆トースター、炊飯器、電子レンジ、調理器具＆食器類一式、そして無料 Wi-Fi を備えています。バス室は Studio A、Studio B ともにシャワーユニット+トイレになります。

レント(お家賃)、各種割引

レント(お家賃)、各種割引の規定は、ホームページの料金表をご覧ください。時にホームページの記載と異なる内容、例えば期間限定の割引や割増などを予約交渉時にご案内することもございますが、その場合は、あくまで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。

その他サービス

1. 送迎サービス・・・チェックイン日のお迎えや、チェックアウト日のお送りを安価にアレンジします。ご希望の場合はお迎えに関する情報(ポストコードを含む住所と希望時間、空港からなら便名、到着予定時刻、到着ターミナル)を添えてお問合せください。ホームページ内の料金表に、空港など主な地点と当ハウス間の料金、遅延待機料、人数割り増し、お荷物の量、チャイルドシートなどについての記載がありますのでご参照ください。

2. 荷物預かりサービス・・・ご滞在の前後においてお荷物をお預かりできます。料金は、「預かり単価/泊/トランクケース 1 個 ×お預け個数 ×お預け泊数 +ハンドリング料単価/トランクケース 1 個 」です。ただし滞在泊数に応じた割引をしますので、昨今の滞在期間が長い傾向においては、ほぼ「ハンドリング料」のみという無料サービスの意味合いの強いものになっています。料金等の詳細は、ホームページ TOP ＞ インフォメーション ＞ 滞在システム 3. その他の提供サービスの項をご参照ください。

3. 備品貸し出しサービス・・・・ご要望により、Extra 専用ヒーター、変圧器、ベビーコットなどをお貸しできます。その他でも何かご希望が有る場合は検討しますのでお問い合わせください。貸出しの際は原則として一定の保証金をお預かりします(備品が無事に返却された際に返金します)。専用ヒーターの料金は電気代を加味します。変圧器は 100W 程度の変換が限界です。ベビーコット手配の対象は広めのお部屋に限ります。料金等の詳細は、ホームページ TOP ＞ インフォメーション ＞ 滞在システム 3. その他の提供サービスの項をご参照ください。

4. 設備・・・スタジオ内にはスーツケース一つでいらして頂いてそのまま生活できるように、調理設備を含めた一般的な設備や備品が一通りそろっており、使用は全て無料です。同様のシステムのサービスアパートメントでは有料であることも多い、洗濯機や Wi-Fi も無料です。

5. 消耗品・・・消耗品は基本的にご自身の用意となります。ただし便宜上、お皿洗い用洗剤、ラップ類、掃除用具、電球などの共用消耗品は無料で補充するようにしています。滞在中は基本的に出入りがありませんので、特に長期滞在の場合は切らした以降はご自身においての補充をお願いします。

6. 管理・・・一般の不動産屋さんは大家さんへの仲介ですが、ここは弊社と直接の契約として手続きは簡単で迅速、敷金としての預かり金やリファレンスも頂いていません。一般の賃貸ではご自身で行うことになる光熱費の契約や住民税等の手続きも全て対応済。設備は全て自社のものとして日頃から直接保守管理をしており、各種保険にも加入していますのでいざという時の対応も早いです。

予約、支払い手続き

1. ご予約・・・お問い合わせ、お申し込みは基本的にメールでお願いします。お手続きもメールでのやりとりになります。基本的なお手続きの流れは、空き状況の照会 → ご案内 → お申込み → 予約内容提示 → 内容確認 → 予約金のお振込み → 予約完了　です。ただし契約成立時点は、予約内容の確認をいただいた後、弊社から予約受付のメールを送った時です。予約金入金時ではありませんのでご留意ください。直前のお申込みなどの場合は予約金無しで対応させて頂くこともあります。

   居住の法律的定義は 3 ヶ月以上の滞在ゆえ、住居である弊社の各ハウスとも基本的に 3 ヶ月以上からのご案内になります。ただし、それ以下の期間(1 泊から)でも、予約状況上可能な場合はご案内しておりますのでお気軽に空き状況をお問い合わせください。そのような前提上、特に日のある段階においては、空きが有ってもいったん保留させていただき、アレンジを経てのご案内になる場合がありますのでご了承ください。特にスタジオの場合は、(早い段階においては特に)長期滞在者が次に退去する日からの入居者を求めるケースも多いです。

2. 支払い・・・契約時に 30%以上の予約金をお支払いいただきます(日の無い段階などは予約金無しで対応させていただくこともあります)。残金は基本的にチェックイン時にお支払いいただきます(期間が半年を超えるような場合はご希望に応じて分割払いも許容していますのでご相談ください)。延長、滞在者追加、送迎などの追加料金は、その都度、前払いでお願いします。支払いの方法には、お振込み、カード、現金が有りますが、具体的には予約手続きの際にメールで順次ご案内します。

※ 諸所の事情や状況により、ホームページやハウス備え付け説明書の記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増、各種制限などを、予約交渉時にご案内申し上げることがございます。その場合は、あくまで、その時々のメールで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。

キャンセル

前提として、ご予約確定後のむやみな期間短縮／キャンセルはお控え下さい。

スタジオのキャンセル・ポリシーは、報告日から 10 日以内分は当該日料金の 100%、14 日以内分は 50%のチャージです。また、予約金を含めて支払い済みの代金は基本的にご返金致しかねます。従いまして、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以下の場合は、追加チャージもご返金もなくキャンセル手続き終了となり、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以上の場合は、不足分をお支払い頂いて手続き終了になります（長期契約が基本である以上、追加チャージが生じるケースはほぼありません）。

弊社は、仮予約はお受けしておりませんので、つまり、上記のキャンセル・ポリシーは、期間短縮／キャンセルの無い前提でご契約いただいた上での、想定外の致し方ないご事情へ対してのものになります。契約成立後は、弊社は他の依頼を排他しながらお部屋を確保するという契約の履行に着手します。契約成立後は皆さまにも、契約当事者の一方として誠意をもって契約を履行する義務が有ります。ご契約・お支払いの行為は責任あるご判断に基づいて行い、自己都合に伴う事情変化は、弊社への負担要求ではなく、ご自身において吸収くださるようお願いします。特に、ワンルームマンションの居住契約のようになるスタジオは、キャンセルという発想自体が合いませんことをどうかご理解くださいませ。

お部屋探し期間中のようにもともと日程が不確定な状況の場合は予めご相談下さい。基本的には、まず確実な期間でご予約を頂き、追加が必要になったら延長していただく形をお願いしています。その時点でお部屋が残っていない可能性が生じますが、その辺りのリスク判断は皆様において取って頂くことになります。弊社としましては、ご延長の可能性のある期間については（契約成立までは確保の保証は有りませんが）マークを入れて注視をさせていただきます。なお、飛行機の手配の都合による数日程度のズレは、日の迫った段階でない限り、キャンセル扱いにせずにスライド対応させていただいていますのでご相談ください。

少人数制の弊害として、キャンセル・ポリシーがやや厳しくなってしまうことをお許し下さい。ただ私どもは余計なチャージをすることなど全く望んではいません。他の申し込みを断りながらお部屋を確保申し上げたうえで、一方的なキャンセルによって生じる損失を避けなければならないだけでございます。そうした損失を避けることが、しいては、占有率を高めることとなり、良い滞在環境ながら少人数かつ安価という難しい要素を並立させるシステムを可能にしますので、ご理解、ご協力をお願いします。

最後に・・・

≪ロンドン・アップルハウス≫は、皆様の協力を賜ることで、常駐管理人等のサービス経費を省いて、相対的に短期の滞在でも、安全なエリアのきれいな物件に、少人数で快適に、そして安価に滞在できる環境を、ロンドンで初めて実現した日系ゲストハウスです。滞在形式はまさにフラットシェア（スタジオはウィークリーマンション）の感じです。預かり金の意味でのデポジットも頂いていませんし、細かい契約書等も無く、いきなりロンドンの住人になれる自由がございます。

ただ一方で、そうした中で良いハウス環境を維持するには、滞在者の高いマナー、掃除等の具体的な協力、キャンセルに伴うダメージへの理解が不可欠なシステムです。『お客様として泊る』ということではなく、『住人として住む』という感覚でご滞在いただく必要がございますので、そのあたり良くご理解の上、安価だから、きれいだからというだけではなく、このシステムが今回のご自身のロンドン滞在に合っている、協力はやぶさかでない、という皆様にご利用いただけたらと思います。

特にイギリスでは電化製品や設備が頻繁に故障しますが日本人がイメージするような迅速な対応は望めません。まずは皆様の方で丁寧にお使いいただくことを心掛けていただきまして、万が一の際は、私どもにおいて迅速な対応をしますので、「自分で住んでいたら自分でやらなければならないのだな、自分が手配したらもっと時間がかかるのだろうな」という感じで、ご甲斐性を持ってご協力いただけますと助かります。

お願いごとが続きまして恐縮ですが、管理人が居ない状況においては、ひとたび滞在が始まってしまえば皆様任せの状態となります。ルールを守ってご滞在いただく限り基本的に干渉致しませんので、ご自身のお家と思って、お掃除などハウスの面倒を見て頂き、マナーと責任感を持って有意義な現地生活をなされてくださいませ。滞在者、スタッフ、全ての方がハッピーに過ごせるよう、それが≪ロンドン・アップルハウス≫の根源的な運営ポリシーです。

滞在における注意事項

1. チェックイン

- 常駐スタッフはおりません。予め打ち合わせた時間に受け入れの対応をいたします。予約交渉時にご希望を伺いますので、規定チェックイン時間の 15 時～19 時（最終受付）内でご希望のお時間をお知らせただき、弊社スタッフの予定との兼ね合いからお時間を相談させていただきます。

- 規定チェックイン時間の前後 3 時間（12 時～15 時、19 時～22 時）は、時間外対応料をもってチェックインのアレンジが可能です。ただし、12 時～15 時は弊社の対応用に確保している時間でもあります。手続きを終えて鍵もお渡ししますので、一度外出頂いて 15 時以降のお時間にお戻り頂く感じになります。いわば、大きなお荷物を早めに置けるようにするための対応です。

- それ以外のお時間（正午以前、22 時以降）のチェックインは基本的には対応いたしかねます。どうしてものご事情がお有りの場合は一応ご相談ください。基本的には対応不可ではありますが、エキストラ対応料金や送迎サービスの利用を前提に手配が可能かのアレンジを試みます。

- ご到着後、滞在に関しての説明、施設内のご案内、お支払い、鍵の引渡しを行います。リピーター様かどうか、どこまで弊社の滞在システムをご理解いただいてるかなどにもよりますが、最低でも 30 分少々のお時間がかかってしまいますので余裕を見ておいてください。

2. チェックアウト

- チェックアウトは 12 時までです。弊社スタッフの立ち合いはございませんので 12 時以前のご自由なお時間に所定の処置を終えた上で、ご自身にてご退室ください。

- 規定チェックアウト時間後の 3 時間（12 時〜15 時）に限っては時間外対応料をもってお荷物の残置が可能です。あくまで12時迄に全ての処置を終えてご退室いただき、鍵を所持したまま荷物を残し、15 時までに引き上げと鍵の返却をして頂くことになります。つまり、大きなお荷物をなるべく遅くまで置いておけるようにするための対応です。

- 鍵をテーブルの上に忘れずに返却してください。スタジオ、および建物のエントランスのドアはともにオートロックですので、鍵を部屋に残して扉を閉めて頂ければ OK です。（建物のエントランスドアは、滞在中は 2 重ロックを推奨していますが、退出時は仕方ありません。オートロックのみで OK です）なお、鍵を万が一持ち帰ってしまった場合は至急ご連絡ください。

- 後片付けをしてご退出ください。お部屋はそのまま次の方が使われますので、次の方が気持よく滞在出来るような状態にしてご退出下さい。具体的には、掃除、ベッドメイキング（洗い換え寝具カバー類でベットメイキングをして、使用済みカバー類は洗濯）、ご自身の所有物（キッチン棚、冷蔵庫、バスルームの棚等）の整理、処分をお願いします。チェックイン時にもご説明申し上げます。

- 忘れ物をしないようにご注意ください。ハウスには常駐管理人はおりませんし、基本的に確保、保管、廻送はできません。どうしてもの場合は、見つけることが出来れば対応をさせていただきますが、長期保管は出来ず、廻送に対しては送料に加えて対応料をいただくことになります。

3. 掃除、整理整頓

弊社に掃除担当はおらず、お家やお部屋の掃除、整理整頓は住人の皆様自身で行っていただきます。また、シェアハウスとの共用となる玄関通路や、敷地内の前庭や中庭も対象とお考え下さい。

- スタジオはご自身（達）のみでのご利用として他の方に迷惑が掛かることはありませんが、不衛生は害虫や害獣の問題を引き起こしますし、湿気によるカビの増殖は物件にダメージを与えます。退出時の掃除だけでの現状復帰は難しいですので、日頃からきれいな状況を保つように心がけてください。なお、壁への画びょうや釘打ちはもとより、壁のペイントにオイル跡が残ってしまうブルータグの使用も禁止です。

- まず日頃は、自分が使ったものや箇所をその都度きれいにしてください。さらに定期的にお掃除の時間を設けてスタジオ全体の掃除を行ってください。頻度の目安としては、最低でも週に 1 回（一週間未満の滞在の方は滞在中に 1 回）、1 時間程度の頻度でお願いします。

- 玄関通路やお庭などのシェアハウスと共有部分においても同様です。自身が使用した際の片づけや掃除はその都度行い、また、ご自身のお家の一部として定期的な掃除を行って下さい。なお、共有エリアには個人的なものを置かないで下さい。所在不明で置いてあるものは処分させていただくことがあります。

- お部屋に備えている専用の掃除機はバックレス式のものです。バックレス式は、溜まったゴミを捨てるのが簡単という利点の半面、フィルターが詰まりやすいという欠点もあります。ゴミを捨てても吸いが悪いと感じた時はフィルターの掃除をお願いします。

  説明書によればフィルターは水洗いができますが、しっかり洗わないと目が詰まりますし、半乾きで取り付けると故障の原因になります。水洗いはせずに、まず表面の大きなゴミを取り、スポンジ部分を外で強く叩きつけるなり両手で拍手するように叩くなりしてホコリを取る方法を推奨します。

- 冷蔵庫の中は清潔に保ち、退室時は空にしてください。液体のこぼれ跡や食材の残りカスなどもきれいにしてください。庫内に水が溜まる時は、庫内奥面にある水汗抜き穴が詰まっていることがほとんどですので、お箸などの細長いもので掃除をしてください。氷が溜まっている時は解凍してください。

- ゴミはキッチンのゴミ箱にまとめて、いっぱいになったら玄関の外の黒のポリタンクに運んでください。同じく玄関の外にある青のポリタンクはリサイクル用です。リサイクル対象品（ペットボトルを含むプラスチック類、ビン、カン、紙類）はそちらに入れてください。なお、一般ゴミはゴミ袋に入れて出せますが、リサイクルゴミは袋から出して入れる必要が有ります。ポリタンクの中が汚れないよう、ビンや缶などは軽く濯いでいで乾かしてから入れてください。

  このエリアのゴミ収集は週一回、木曜日の早朝で、リサイクルとその他が隔週になります。水曜日の夜に、その週に収拾される方のポリタンクを道路沿いに引っ張り出してください。その週がどちらかはこのインフォメーション巻末に資料が有りますし、ご近所さんが出している色でも確認できます。

  一般ゴミ、リサイクルゴミ、それぞれの収拾は２週間ごとになりますので、特に一般ゴミの方は時にポリタンクに入りきらなくなります。ただ、塀を使って上から体重を掛けると倍の量が入りますので気づいた方のご対応をお願いします（転倒しないように気を付けてください）。

  外のポリタンクは、動物等に荒らされないよう、虫が沸かないように注意して下さい。一般ゴミについてはキッチン下に置いてあるケミカル材をまぶしてから袋を縛り、切れそうな場合は袋を２重にしてください。また、キッチンのゴミ箱や外のポリタンクも定期的に掃除をして、掃除後のポリタンク内にも少しケミカル材を撒いてください。

  ※ゴミについては備え付けインフォメーションの巻末にも説明を入れてあります。

- お庭の手入れもお願いします。管理を簡単にするために、前庭、中庭共に樹木フリーにしてアーティフィシャルの観葉植物を置いていますが、それでも雑草取りや通路を含めた掃き掃除は必要です。その週の１時間の掃除ノルマとして行って頂いて構いませんので、気づいた方がご対応下さい。なお、前庭にはゴミが飛来しやすいので、帰宅時などに気付いた際は随時拾ってください。

‘きれいさ’に対する感覚には個人差があると思いますが、ご自身の感覚ではなく、例えば、日本のウィークリーマンションやホテルなどにおいて、一般的に‘きれい’とされるレベルを保つようにお願いします。

時に、共有部に対しては、他の方の対応レベルに不快を感じることもあると思いますが、それでも日本人のマナーと責任感は世界最高レベルであることに違いはありません。同じご自身でも経験に伴って掃除レベルは上がってきたはずです。是非心を広く持って経験値の高い方がカバーして下さい。

4. 安全管理

管理人は居りません。普通にマンション賃貸をするのと同じく、安全管理は各自においてお願いします。ウエストアクトン・スタジオのあるエリアはロンドンでも最も安全と言われておりますが、知らない土地ですから気を抜かないようにしてください。

また、良いエリアゆえに空き巣に狙われ易いとも言えます。特にスタジオはお一人の生活リズムにおいて在室、不在が繰り返されますので、不在時間を把握され易いことになります。更にセキュリティーを高めるべく、外出時には（建物のエントランスと同じく）、お部屋のドアも 2 重ロックしてください。

- 滞在者以外の立ち入りは固くお断り申し上げます。ご自身にとっては信頼できるお相手であっても、エントランスゲートを共有する他の滞在者にとっては見知らぬ方になり、安全管理上よろしくありません。例えば何かの紛失や破損が有った場合はその方に嫌疑が掛かることになり、しいては招き入れた滞在者に責任が及びます。また、滞在者はレントを払って施設を利用していますので、代金を払っていない方が(インターネットやトイレなど)設備を使う権利は無いという理由もあります。

  ただし、複数定員のスタジオは、定員数までは割増料金で滞在者の追加が可能です。宿泊まではしないお食事等においても、この方法を使うことで正規に入室することが可能になります。

- ご近所さんとは、あいさつ程度以外はあまりかかわらず、迷惑を掛け無いようにだけ心がけて暮らしてください。皆さまが盗みなどの何か特別なことをするとは思っていませんが、小さなミス（例えば、家を間違えてしまったり、ゴミの出し方を間違えてしまったり）も、それぞれの滞在期間が

短い（例え数か月単位の滞在でも近隣の住人に比べれば短いものになります）上では繰り返し行われてしまって、大きな問題に発展してしまったことがあります。必要以上に話し込んで仲良くなることも避けてください。事情を知らない皆様の何気の無い会話が後々問題になることもあります。

人々は静かに暮らすことを望みますが、そうした点において、そもそも人の出入りの多い物件がご近所にあまり良く思われない可能性が有ることは、皆様のご実家の隣の家がそういう物件になってしまったことを想像すればご理解いただけると思います。弊社のハウスはその時点時点の滞在者数は少なく抑えていますが、それぞれの滞在期間が短いうえでは、近所から見ると常に新しい顔があることになり、その物件は何人住んでいるのかという誤解を招き易いのです。そして、皆さまが望む良いエリアほど、そうしたご近所の目は厳しいのです。

- 火の始末には十分に気を付けてください。スタジオのクッカーは電気式ですので直接火はありませんが、電気クッカーは大変高温になりますので、火傷や周辺器具（特に他の器具のコードなど）が燃えてしまうようなことが無いように気を付けてください。なお、消火器を備えていますので確認しておいてください。また、お庭でタバコを吸えますが、火の始末には気を付けてください。

- 貴重品の管理はご自身においてお願いします。お部屋は２重ロックできますし、エントランスドアをシェアするのも少人数の日本人としてハウス内は安全と言えますが、あくまで相対的にということです。お部屋に貴重品 Box のようなものも有りませんので、スーツケースに入れて施錠するなどご留意をお願いします。常駐の管理人もおりませんし、私どもが不確定な盗難疑惑等への対応や責任を負うことは出来ません。外部からの侵入が明らかな場合は、警察へ通報などの対応を行うことになります。

- 鍵の管理には十分ご注意ください。万が一紛失してしまった場合は、安全管理上の重大な問題になりますので至急お知らせください。故意では無いでしょうからそのこと自体は咎めませんが、事態収拾の為に２つの賠償方法から一つをご選択頂きます。具体的にはその折にご説明します。いずれにしましても、必要以上の請求は致しませんし、そもそも私どもは賠償請求など望んではいません。皆様にとりましても、不必要な出費や対応、責任が生じてしまうことは快い訳はございませんので、なにとぞお気を付けくださいませ。なお、ご自身において無断で鍵のコピーを作ることは違法です。

5. 物件内の設備

お部屋内には調理設備、食器、洗濯機、掃除用具等の設備が一通り揃っており、お荷物一つでいらしていただいて、普通の基本的な生活ができる環境が整っています。

- 家電製品は高価な物も多く、正しい使い方で、丁寧に使ってください。そこまで使い方の難解なものは置いていません。パット見で使い方が分からない時に ‘なんとかなるだろう’ 的な使い方をせず、‘あれっ’ と思った時に無理やり推し進めようとせず、構造や使い方を理解してから使うようにしてください。破損の原因が明確な場合は修理費を負担していただきます。（設備の使い方はチ

ェックイン時に一通りご説明申し上げますし、洗濯機等についてはこの巻末に日本語の説明があります）

- 調理器具は正しく丁寧にお使いください。ケトルや炊飯器の空焚きに注意してください。テフロン製品は正しくお使いください。熱いままの急激な冷却、固いスポンジで洗うなどはダメです。電子レンジに光る物を入れてはいけないのは常識です。青魚の背中でも反応しますので気を付けてください。また使用後は中を掃除してください。飛び散りのまま使うといよいよ落ちなくなります。

  少々厳しい言い方で恐縮ですが、ここは調理にチャレンジする場所ではありません。キッチンは日頃から調理に慣れている方のみご利用ください。不慣れによる機器の破損や消耗などを避けたく、ましてや、ガス漏れによる中毒や爆発、火の不始末による火事などが起こっては取り返しがつきません。

- 建物、家具、寝具、家電製品、食器や小物などを誤って破損してしまった時はきちんと申し出て下さい。状況に応じて多少のご負担をいただくこともあるかもしれませんが、必要以上の請求は致しません。何より、善意の第三者（新しい滞在者や他の滞在者）が困ってしまうことのないよう、責任としてご報告をお願いします。特に鍵の紛失は状況によっては大きな責任を伴うこととなります。

- イギリスではよく設備が壊れますし、なかなかすぐに直りません。完璧な日本と違って、エンジニアを呼ぶにしても新品を購入するにしても、しっかり段取りをしても時に有り得ないほどの時間がかかりします。お客様という立場で考えればイライラする気持ちも分かりますが、皆さまは住人です。我々が故意に壊しているわけは無く、もしかしたら皆様の使い方のミスによって壊れた可能性もあります。

  弊社ハウスの設備不具合については、ご連絡を頂ければ我々において対応をします。慣れていますし、保険を掛けているものもありますので、一般の方々の対応よりはるかに早い復活を見込めます。もしご自身で不動産屋さんから借りている場合ならば、復旧の対応は自分で進めていかなければならないことという認識のもと、協力して早く解決しよう、という姿勢でご対応ください。

  なお、何事も無いことを前提とした料金設定の概念上、日常起こり得る設備トラブルに伴うリファンドは致しかねますのでご了承ください。

6. インターネット

無料 Wi-fi 環境を整えておりますので、お部屋内やお庭のどこからでも、ご自身のパソコンやスマートフォンで、インターネットへアクセスすることが可能です。接続に伴う故障等の責任は一切負い兼ねますので、予めご了承のうえご利用ください。なお、常設電話はありませんので、滞在中の通信手段はご自身で確保してください。

- 接続の設定はご自身で行って下さい。ネットワーク名と接続パスワードは、備え付けのインフォメーション内に記載されています。メインルーターはシェアハウス内にありますが、スタジオ内に Hot Spot を設けていますのでシグナルは強く、WPS ボタンによるペアリングも可能です。

- 映像のダウンロードやビデオつき e-mail の多送信、ゲームなど、大きな通信量を伴うような使い方を連続的にしないようにしてください。こちらのサーバーは無制限の契約でも使用容量が多すぎると制限を掛けてきたりしますので、他の皆様、後々の滞在者の利用の妨げになります。

- 最近はイギリスもサーバーダウンはほぼなくなりました。インターネットに接続が出来ず、ご自身のデバイスの問題ではないと思われる場合は、ルーターのフリーズが考えられますので、まずはご自身のスタジオ内の Hot Spot のリセットを試みて下さい。ソケットに差し込まれている機器の下側にリセットボタンが有りますので、楊枝のような細い棒で押して下さい。数分でリセットされます。

  それでも繋がらない場合はシェアハウスの滞在者に、同様の状況が無いか確認してください。ご自身のデバイスのみが接続できない場合はそのデバイス自体の問題としてご自身でご解決ください。シェアハウスの方も同様の場合は、シェアハウスのリビング室にメインルーターのリセットをしてみてください。リセットの方法は、ルーターの電源コードを一旦抜いて 5 秒ほど待ってから差し直すだけです。再起動が始まって数分で完了します。

  それでも接続できない場合はいよいよサーバーの問題の可能性が有りますので、それ以上いじらずにご連絡ください。こちらでサーバーに電話をして状況を確認します。なお、Wi-Fi はもともと無料サービスです。仮にサーバーの問題で復旧に日を要する場合は、無いものとしてご了承ください。また、エンジニア訪問の際は、基本的に住人においてドアを開けるなどの対応をお願いします。

7. 洗濯

乾燥機能付きの洗濯機を備えており、無料にてお使いいただくことが出来ます。しかもスタジオの場合はご自身専用です。ただし、洗濯機の寿命延伸のため、使用頻度は週 1, 2 回程度でお願いします。また、洗濯用洗剤は個人で用意してください。水の性質の違いなどから、現地で購入した洗剤が相応しいです。

- 洗濯機の使い方は備え付けの説明書を参照してください。代表的なプログラムに絞って簡潔に記しています（長い滞在の方など、慣れた後はご自由に他のプログラムをお使い頂いて構いません）。また、洗濯機使用に伴う注意事項も記してありますので、お使いの前にご一読ください。スタジオの場合、ご自身専用の洗濯機、接している他のお部屋も無いとして使用時間帯についての規定はありません。

- 洗濯機の故障がとても多くなっています。ヘアピンなどがモーターに絡まって排水不良をおこすことが頻繁にありますので、洗濯物を入れる前にポケット等を確認してください。また、プログラムが終了しても安全ロックが解除されるまで扉は開きません。無理に開けようとすると安全ロックが

壊れて二度とスタートしなくなりますのでロックランプが消えるまでお待ちください。

- 乾燥機は膨大な電気を使いますし洗濯物も痛みます。一方でお部屋の湿気防止や退出時のベッドメイキング対応時間の短縮といった面では有効です。その辺りのバランスを考えて適切な時間設定をしてお使いください。終わったときに、「まだ湿っているな」と感じる程度が私どもの考える適切な設定の目安です。具体的な時間は洗濯物の量によって大きく変わりますが、30 分から 1 時間程度でしょうか

- Express や Wool などのプログラムは洗濯時間が短いので重宝しますが、それらは脱水スピン回転の弱いプログラムですので、脱水が甘い状態のまま乾燥を掛けることは効率的ではありません。スピン回転数の低いプログラムを使う場合は、そのまま乾燥に自動移行しないように乾燥ダイヤルの設定を 0 分にして、一度洗濯プログラムを終了させて下さい。改めて高い回転のスピン（脱水）を掛け、その後乾燥を行ったらよろしいと思います。

- 洗い終わったものは洗濯機から直ちに取り出してください。乾燥の効率上も、暖かいうちに取り出して干すのが効率的であり、しいてはお部屋の湿気を減らしてカビ発生の防止につながります。また、半乾きの状態で叩くなどすればある程度しわを伸ばすことが出来ますし、縮みの防止も出来ます。

- 洗濯物は、お庭（洗濯物干しラック有）、もしくは室内に干してください。外の干す場所にはひさしがありますが、強い風雨にはご注意ください。室内に干す際は、置いてある洗濯物干しラックを使って、干してください。なお、洗濯物干しラックはこれまで最も壊れている備品の一つです。ファンクションを理解して折り畳みを行ってください。

- 室内の設備に洗濯ロープ等を掛けないでください。濡れた洗濯物はそれなりに重いので破損の原因になります。また、濡れたものを木製の家具や机の上に放置しないでください。ふやけて凸凹になってしまう場合があります。

- アイロンをかける際は、床やアイロン台の焦がし、火災に十分にご注意ください。一度アイロンを暖めたら、使用が終わって冷えるまでその場を離れないで下さい。使用後もアイロンは高温です。片付ける際は完全に冷えたことを確認してください。フロアや絨毯に焦げ跡をつけてしまった場合は交換実費を賠償いただくことになります。

- 結露やカビを防止するために、特に冬季において室内干ししている最中は必ず除湿機を作動させてください。英国における除湿機の位置づけは、日本のような多湿な夏季における除湿ではなく、多湿な冬季において洗濯物を室内干しする際の除湿です。

  除湿機は掛けっ放しが可能です。詳しい使い方はこのインフォメーションの巻末資料を参照ください。退室時に、時間切れで止むを得ず濡れた寝具カバーを干したままにする場合も、除湿機を作動させたままにしてご退室ください。

8. バスルーム

スタジオにはご自身専用のシャワー、トイレ室があります。そこは最もきれいであって欲しい場所だと思いますが、一方で最も汚くなり易い場所です。こまめに掃除をしてきれいに保つようお願いします。

- バスルームは 24 時間使えます。接しているお部屋も有りませんので使用時間帯に制約はありません。ドライヤーも同じく、時間的制約はありません。

- スタジオ A のお湯はシェアハウス内の最新式のコンビネーションボイラーから引いています。24 時間、瞬間給湯、量も（節約の意味とは別に）制限は有りません。

- スタジオ B のお湯は独立した供給システムです。シャワーは専用のパワーシャワーで、24 時間、瞬間給湯です。キッチンのお湯はシンク下にある専用のお湯タンクから引いていますので、一気に使って切らさない様ご留意ください（切れてもしばらくすればまた溜まります）。

- カビが生えないよう、普段はバス室の入口の扉は少し開けたままにしてください。一方でそれは室内に湿気を流すことになりますので、使用後に除湿器を回すのも有効です。また、しばらくはバス室の小窓は開けて下さい。

- トイレットペーパーは個人でご用意ください。

- イギリスは往々にして排水管が詰り易いです。全ての排水口に不用物を流さないよう気を付け、シャワーの際は髪の毛を流さずゴミ箱に処理し、トイレの際はポケットティッシュ等を使わず、トイレットペーパーであっても必要最小限でお願いします。大便の後はフラッシュを 2 回行うなども有効です。

  トイレが詰まったかなと思った時は、バケツに水をいっぱい汲んで便器に一気に流し込んでください。完全に詰まり切ってしまう前であれば、何度か行うとスッと抜けることが多いです。シンク、シャワー室、トイレを含めて、詰りが確かな場合は、ひどくなる前に連絡をください。

9. 暖房

スタジオ A の暖房は、シェアハウスと循環システムを共にするセントラルヒーティングです。最新式コンビネーションボイラーとして暖房能力は十分ですし、様々な行動スケジュールの皆様の快適性を追求した結果、これまでの稼働時間設定を取りやめて、現在は 24 時間稼働で一定の室温を保つようにしています。

- 弊社既定のセントラルヒーティング稼働期間はサマータイム終了日（10 月最後の週末）からサマータイム開始日（3 月最後の週末）です。ただその前後の期間も気候状況に応じて必要な稼働を行っています。

  稼働や設定室温の判断は、同じロンドンに住んでいるスタッフ宅における状況や、長年の経験に基づいて行ってます。感覚にバラツキのある個々の意見への対応はできませんのでご了承ください。もちろん、客観的な見地として設定が全く合っていないと思われる場合はご連絡ください。

- 室温の調整はラジエターコックの開閉で行います。セントラルヒーティングはボイラーで作ったお湯をパイプで建物中に廻すシステムです。各お部屋のラジエターは「湯溜まり」のようなもので、コック栓を開閉して通過する湯量を調整することで室温調整ができます。左回しが開き方向、右回しが閉まり方向です。ただし相手はお湯ですので、コックを全閉にしたからと言って瞬時に室温は下がりません。

- 暖房効率の為、日頃よりラジエターの前に物を置かないようにして下さい。また、そもそも薄着をしていないか考えてください。反対に暑いと思う場合は窓やドアを開けて調整してください。ラジエターのダイヤル開閉による室温調節はタイムラグが有りますし、ライムスケールを含む水の特性上、ラジエターコックを頻繁に回すと水漏れが起こる可能性があります。

- スタジオ B の暖房は専用の電気ヒーティングで、合計 4,000W の暖房は強力です。この暖房設備は単独世帯のための設備になりますので、弊社による稼働時間設定や室温設定は行っておらず、ひとたび稼働 K をお伝えした後の稼働管理は、ご信頼申し上げて皆様にお任せしています。

  ひとたび稼働を開始した後の ON/OFF の管理はお任せすることになりますが、4,000W の電気大はとても大きなものです。それでも皆様における稼働を許容しているのは、自動設定による不要時の稼働を避けて、より効率的に、安価に稼働させるためです。正しい認識のもと、必要時の ON、不要時の OFF をしっかり行ってください。あまり立ち入ることの無いスタジオは、ずっとつけっ放し状態にされたり、薄着で生活されたりしてもなかなか気づかず、後日、高額の電気料金の請求によって知ることになります。

  ちなみに改装後ひと冬を越しましたが、これまで冬季の光熱費の跳ね上がりはガスだけだったものが、今回は電気もでした。その上がり額がここの電気ヒーター代です。

- 危険ですので、外出時は必ずヒーターを OFF にしてください。クッカーなどの設備も全て OFF にしてください。スタジオは他の方の目が有りませんので、安全管理を心して行ってください。

10. 節約

お聞き及びのことと思いますが英国の物価が高騰しています。特に電気・ガス料金は過去数年で 2，3 倍というひどいものゆえ、真剣に光熱費の節約をお願いします。必要なものは使わなければなりませんが全てが家賃設定に跳ね返ることになります。ご自身で光熱費を払っているなら、消耗品を購入しているなら、という意識でご対応いただけたら、適切な程度の使用になるものと思います。

- 光熱費を節約してください。外出時は不要な電気は OFF にしてください。お庭側の電気の昼間のつけっ放しも目立ちます。電気をつけた方は電気を消すまで留意してください。洗濯機は乾燥機付きですが、夏季は基本的に使用せず、冬季は洗濯物の乾燥補助程度にお使いください。ボイラーの温度設定変更は勝手に行わず、客観的に調整の必要性を感じる場合は連絡をください。

- 補充品は適切に消費してください。ゴミ袋などは皆様が思っている以上に高額です。食器値用洗剤、掃除用洗剤類も適切な量の使い方をして下さい。なお、雑巾は使い捨てでは有りません。使用後はしっかり洗って干してください（洗ったバケツの汚水はトイレへ)。もし雑巾に相応しい余ったタオルなどをお持ちの場合、はさみで切って補充頂けたらと思います。

11. 消耗品、日用品.

スタジオの滞在環境は、（中・短期でも可能な）賃貸マンションのような感じです。生活に必要な設備や備品は一通り備え、良い状態を保つように管理もしておりますが、一方で、生活に必要な消耗品は基本的にご自身でご用意いただくことになります。

短期滞在の方もおられますし、掃除をしやすくするために、また、何を買ったら良いか分からないことへの配慮から最初はある程度の消耗品は補充するようにはしております。切れてしまった後は、同様のものをご用達のうえご対応ください。個人的な消耗品は全てご自身でご用意ください。

- 補充するようにしている消耗品・日用品・・・掃除用洗剤類、掃除用具等のメンテナンス用品、ゴミ袋、食器用洗剤、ラップ類、電球、電池等。

- 各自でご用意いただく消耗品・日用品・・・食材、調味料、洗濯用洗剤、トイレットペーパー、シャンプー・リンス類、タオル類等。

- それまでの退出者が残された消耗品（トイレットペーパーや調味料など）があれば自己責任の下でお使い頂いて構いません。ただし、それらの所有権を引き継いだものとして、不要物の破棄なり、汚れているものを掃除なり、管理に責任を持って下さい。

12. 喫煙

イギリスでは禁煙法により、完全な自己の住宅以外の建物内での喫煙は全面的に禁じられており、このハウスも建物内は禁煙です。お庭での喫煙は可能で、喫煙者にはとても気持ちの良い環境がございますがマナーを持ってお願いします。

- お庭での喫煙の際は、シェアハウスやスタジオの窓から煙が中に流れ込んでしまうことの無いようご配慮ください。また、干してある洗濯物に匂いがつかないようにご配慮ください。

- 吸殻をポイ捨てしないことは当然ですが、臭くなりますので家の中のゴミ箱には直接捨てないで下さい。滞在中は水を入れたペットボトルを置いて使い、退去時にボトルを廃棄するなどして下さい。

- 正面玄関の外での喫煙は極力お控えください。外なので法律的には違反ではありませんが、ご近所に極力ネガティブな印象を与えたくなく、在宅中はお庭で、外出時は家を離れてからお願いします。

- 室内では吸っていなくても、スモーカーの方のご退室後はお部屋がタバコ臭くなることが多く、次の滞在者から苦情を賜ることがあります。配慮の方法は、小まめに換気をする、常に Air 消臭剤やリネン消臭剤を使う、衣服の臭いや喫煙後の口臭に気を付ける、など色々あると思いますが、お部屋に匂いを残さないご配慮をお願いします。

13. 住所、郵便物

滞在先の住所は予約交渉時にタイミングを見計ってお伝えします。通常は予約手続き完了のメールに、住所の取り扱いに関する注意事項とともに記載します。滞在者の安全やご近所への迷惑防止のため、住所の取り扱いにはご留意をお願いします。

皆様の郵便物には関知致しません。こちらの郵便事情においては個々のケースにそれなりに正対する必要が有ります。ハウスには管理人も居りませんし、様々な不確定な事情に対して関与することは出来ませんので、ご自身においてご対応ください。

- 管理人のいないお部屋への突然の訪問を避けるため、滞在中の皆さまの安全やご近所さんへの迷惑防止のため、住所表示には日ごろより気を使っております。ゆえに HP 内には記載しておらず、滞在中の方､契約段階においてはお支払いを頂いた後など､滞在が確実な方へのみお伝えしています。

- ダイレクトメール等が届き続けることの無いよう、弊社の住所を使ってのショップ等への会員登録はご勘弁ください。本人ではないので止めることもできずに困っています。連絡先として弊社の代表電話番号の登録もご勘弁ください。旅行会社からの緊急連絡などあって困っています。入国カードへは住所をご記入くださって構いませんが、弊社は何ら関与できるものではありません。

- 滞在者の郵便物には関知しませんので、利用の際の対応はご自身で行ってください。特に滞在期間以外に届くことのないようご配慮ください。基本的に保管や廻送はできません。滞在期間内であっても、ご近所さんが代行して受け取らなければならないような事態はお避け下さい。

- 郵便物のあて名は、ご自身のお名前と、お伝えするハウスの住所のみで OK です。我々の都合でつけているウエストアクトン・スタジオなどのハウス名や、スタジオ A、スタジオ B といったお部屋の呼称は、郵便には関係ないものですので記載しないようにしてください。

- 玄関に投函される郵便物は、自分宛てのものは引上げ、分からないものは玄関通路の棚の上に残置下さればスタッフが伺った際に整理します。明らかなジャンクメールは処分して頂きたいところですが、広告に見えても光熱費請求書や各種機関からのレターなどの場合があります。また、滞在者に見当たらない名前でも必要な書類の可能性もあります。

- シェアハウスを含む全ての滞在者が長期滞在の場合など、スタッフが伺う機会が減って光熱費の請求書や対応を要する letter をタイムリーに受け取れない可能性が生じます。そうした期間は住人の皆さまに letter の廻送をお願いすることになりますのでご協力ください。廻送の仕方は改めてお伝えしますが、届いた宛名に×をし、横に廻送先を記して投函するだけです。費用も掛かりません。

14. 門限、消灯

門限も消灯時間も特に定めていませんが、イギリスの社会的通念として基本的に平日は 22 時以降、週末は 24 時以降、は静かにすることとし、例えこの時間前であっても、シェアハウスの滞在者やご近所さんの事を考えて良識的に行動してください。

15. その他

- 外出時は鍵を忘れずにご持参ください。建物のエントランスドア、スタジオ B の玄関ドアはオートロックキーなので、鍵を持たずに出てしまうと入れなくなってしまいます。なお、安全管理上、オートロックドアは二重ロックするようにお願いしています。そうすることで出る際には必ず鍵が必要になりますので、締め出されも無くなります。

- 建物のエントランスドアは極力静かに閉めて下さい。ドアに近いお部屋への騒音や、壁のヒビ割れの原因になります。

- 建物のエントランスドアには枠の段差があります。スーツケースをしっかり持ち上げて、損傷させないようにご注意ください。玄関通路はタイル張りです。スーツケースなどを強く落とすなどによって割ってしまわないようにご注意ください。

- 室内は土足禁止です。室内の入り口ドア付近の所定の場所に靴を置いて、備え付けのスリッパ（もしくはご持参のスリッパ）に履き替えてください。

- 建物エントランスの外灯のスイッチは、玄関通路のエントランスドア近くに有ります。明るい表通り沿いとして敢えて夜間点灯の必要も無いと思いますが、必要に応じてお使いください。中庭の電灯スイッチは玄関通路の中庭ドア近くに有ります。こちらも夜間常灯の必要は無く、必要に応じてお使いください。どちらの電灯においても、点灯した場合は消灯までの管理をお願いします。

- 滞在中はときどき窓を開けて換気をしてください。特に冬季は窓も閉め切りがちです。暖房が効き、締め切った空間の中で洗濯物を干す状況はカビの繁殖を助長しています。洗濯物を干していなくても湿気を感じた際は除湿器を稼働させてください。

- 設備や備品のチェック、修繕、交換などの目的で、連絡なしにお部屋に入室させていただくことがあります。弊社のシステムにおいては、普通のホテルのようにスタッフが自由に出入りすることはなく、滞在中は基本的に入室致しませんが、常駐管理人が居ない中で物事を効率よく進行させるために時に必要になる場合がございます。入室者は、スタッフ、もしくはスタッフ立ち会いのもとでの第三者（業者等）に限られますし、可能な場合は予めお伝えするようにします。

- 共有場所が建物のエントランスと中庭に限られるスタジオ滞在者にはほぼ無いと思いますが、滞在者間のトラブルには関与しません。憶測や主観を前提とした苦情や注意蜂起のご依頼はご勘弁いただきまして、大人である当人同士で話し合ってご解決ください。ただし、客観的事実に基づいて、滞在のルール違反が明らかな場合はその限りではありませんのでご連絡ください。

- 予期せぬ来訪者に対しては、目的がどう見ても明らかな場合以外は、要求に答えたり対応したりしなくて構いません。安易に我々の連絡先を渡すこともお控え頂き、対応が必要そうに思われる場合

は、連絡先を聞いてメールで連絡ください。緊急な対応が必要な事情の場合は電話連絡をお願いします。

16. ルール違反

皆様がルールを守ってご滞在いただく限りは、私どもは基本的に干渉致しません。皆様のロンドンのお家として、ご自由にご滞在いただけたらと思います。

反対に、迷惑行為やルール違反が明確な場合は注意をさせていただきます。注意後も改善が見られない場合は退室していただくことになります。その場合は残り期間分の返金は有りません。なお、ルール違反の判定や退室の勧告は、皆様の主観ではなく、私どもの長年の経験に基づいて客観的に行います。

17. 質問、連絡

- 前提として、全てご自身で生活されることを心掛けてください。お部屋の利用方法やシステム、周辺につきましては備え付けのインフォメーション、そしてHPの料金表やQ&Aをご確認ください。

- 設備についての報告や、延長・送迎依頼などのご契約に関するご連絡はメールでお願いします。メール担当者より、基本的に24時間以内にご返信申し上げます。

- 至急の対応が必要そうな故障やトラブル等、事情のある場合はお電話くださって結構です。ただし、非常事態以外は10時～19時の時間内にお願いします。出られない場合はメッセージをお残しくだされば気づき次第折り返します。（勧誘電話なども多いので、メッセージが無い場合は掛け返しません）

- 余談を許さない緊急事態の場合は、弊社の指示を待つことなく、大人としての判断と行動をして下さい。英国の緊急電話は、警察、消防、救急車ともに999です。英語が良く分からなくても、事態を伝える単語と、住所を繰り返せば通じるはずです。

  - メール連絡先・・・info@londonapplehouse.com
  - 代表連絡番号・・・+44(0)7900-457-222
  - その他連絡先・・・契約交渉時のメールに記載されている各スタッフの連絡先
  - 警察、消防、救急車・・・999
  - 急病の相談（NHS）・・・111
  - ガス漏れの疑い・・・0800－111－999